

対象年度	令和 3年度						総合計画実施計画策定及び行政評価シート				
事務事業名	観光情報発信事業						予算事業名	観光振興事業費			
予 算 科 目	会計	01	款	項	目	事業	要求区分	根拠法令			
			07	01	05	11	経常経費				
総合計画体系	3歴史と自然を育む活力あるまちづくり(産業)						事業の区分	主要事業			
	3-4地域資源を活用してにぎわいと交流を促進する観光の振興（観										
	②観光振興体制の充実						担当課係等	商工観光課			
その他						観光係					
事業期間	新規 (令和 3年度～ 年度)										
【めざす姿（意図・どのような状態になるのか）】							【事業開始のきっかけや他市の状況など】				
本市を訪れる観光客に対し、情報の充実化、取得の容易さを目指し、観光情報発信や基盤整備の充実を図る。わかりやすい観光地等の評判が確立され、観光客が増加する。							商業観光振興計画に基づき、様々な観光情報の発信を行う。事業開始の根拠は、インバウンドや旅行需要の高まりによる。他市の状況はあまり参考とならない。				
【手段（事業内容・どのようなことを行うのか）】							【対象（だれに対して・何に対して行うのか）】				
情報発信業務や基盤整備の充実化を行う。年次計画により複数年かけて、ボトムアップを達成する。							本市を訪れる観光客、市内観光スポット				
							【事業をとりまく環境の変化】				
							観光客の誘客合戦の激化により、魅力ある観光地の確立、おもてなし感を充実させることは観光行政にとって急務となっている。選ばれる観光地、満足度が高い観光地となるために、求められるハードルは年々高くなってきている。				
【令和 3年度 事業内容】				【令和 4年度 事業内容】				【令和 5年度 事業内容】			
大河ドラマに関連する結城朝光P R委託											

■事業費

			R01年度	R02年度			
財 源 内 訳	国	庫 支 出 金	0	0			
	県	支 出 金	0	0			
	地	方 債	0	0			
	そ	の 他	0	0			
	一	般 財 源	0	0			
歳 入 計 (千 円)			0	0			
歳 出 内 訳	節 (番 号 + 名 称)		金額 (千円)	金額 (千円)			
歳 出 計 (千 円) (A)			0	0			
伸 び 率 (%)							
備 考	総合計画 ページ 予算書 ページ						

新規事業事前評価シート

■指標

種類	指 標 名	単 位		R01年度	R02年度	R03年度
活動 指標	大河ドラマ「鎌倉殿の13人」放映に伴う結城朝光のP R	事業	目標	0.00	0.00	1.00
	P R 事業全般		実績	0.00	0.00	0.00
			目標	0.00	0.00	0.00
			実績	0.00	0.00	0.00
成果 指標	観光客数	人	目標	0.00	0.00	10,000.00
	1年間の訪問者増加数		実績	0.00	0.00	0.00
			目標	0.00	0.00	0.00
			実績	0.00	0.00	0.00

■事業評価

必要性	事業の必要性	A 必要性は高い	昨今の観光客の要求の高さや、自治体同士での奪い合いを鑑みると、積極的な情報発信、基盤整備は必要不可欠である。
妥当性	実施主体の妥当性	A 妥当である	行政が主体となり行うべき事業である。
	手段の妥当性	A 妥当である	情報の発信と発信基盤のボトムアップといった手段は直接観光客に訴求できるために妥当と考える。
効率性	コストの効率性・人員効率	B どちらとも言えない	コストをかけずに誘客できればベストであるが、ある程度の初期投資は必要である。
公平性	受益者の偏り	A 偏りは見られない	観光客の増加が経済の活性化につながり、税収の増加につながるため、最終的な受益者は偏りが無い。
有効性	成果向上の余地	B どちらとも言えない	新規に行う事業のため、何とも言えない。
進捗度	事業の進捗	B どちらとも言えない	新規に行う事業のため、何とも言えない。
総合評価 上記評価を踏まえて事業全体について評価し、問題点・課題等を指摘してください			
対応策提言等 この事業を今後どのように改善・改革をしていきますか			
現状、令和3年度のみでの事業であるので、採択された事業について、最大限の効果を上げるよう務める。			

■方向性

1 次評価（1 次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策）） ☐ 拡充（人・モノ・カネ等の拡充） ☐ 改善改革しながら継続 ☐ 現状のまま継続（改善・改革なし） ☐ 統合・新規事業への展開 ☐ 縮小 ☐ 休止 ☐ 廃止・終了 ☒ 予定どおりの要求 ☐ 一部改善の上要求 ☐ 今回は見送り ☐ その他の処置	
方向性の具体的内容 結城朝光公が令和4年のNHK大河ドラマに登場することから、観光や市民のアイデンティティ醸成の観点から積極的にP Rしていくべきと考える。	
2 次評価（2 次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策）） ☐ 拡充（人・モノ・カネ等の拡充） ☐ 改善改革しながら継続 ☐ 現状のまま継続（改善・改革なし） ☐ 統合・新規事業への展開 ☐ 縮小 ☐ 休止 ☐ 廃止・終了 ☐ 予定どおりの要求 ☐ 一部改善の上要求 ☐ 今回は見送り ☐ その他の処置	
企画調整会議の意見・考え方（1 次評価者と同じ場合も記入） 上記評価のとおり。	